

「保健医療大学の機能強化に向けた調査検討事業」業務説明会



(幕張キャンパス)



(仁戸名キャンパス)

日時：令和6年6月11日（火）16時00分～17時00分

場所：オンライン(zoom)

千葉県健康福祉部医療整備課看護師確保推進室

(1) 業務説明の流れ

- 
- ① 保健医療大学の概要
 - ② 保健医療大学の課題
 - ③ 委託業務の概要
 - ④ 企画提案・審査の流れ
 - ⑤ 仕様書の概要

(1)①保健医療大学の概要

- ・旧千葉県立衛生短期大学（仁戸名）・旧千葉県医療技術大学校(仁戸名)を統合して平成21年4月に開学
- ・1学部2学科4専攻、総定員740名

健康科学部	看護学科 ※3年次編入学の定員は10名以内	80名
	栄養学科	25名
	歯科衛生学科	25名
	リハビリテーション学科 理学療法学専攻	25名
	リハビリテーション学科 作業療法学専攻	25名

- ・大学院無し、医学部無し、附属病院無し
- ・運営は県直営（法人化はしていない）
- ・略称は「保医大（ほいだい）」

3

(1)①保健医療大学の概要

- ・幕張・仁戸名の2キャンパス体制



幕張キャンパス

住所：千葉市美浜区若葉
2-10-1
最寄り駅：JR幕張駅
(徒歩15分)

仁戸名キャンパス

住所：千葉市中央区仁戸名町
645-1
最寄り駅：京成千原線大森台駅
(徒歩25分)
※主にリハ学科の3・4年生が通う

4

(1)②保健医療大学の課題

■ 今後も本県の保健医療の向上に貢献し続ける大学であるために

- ・ 施設・設備の老朽化への対応
 - 幕張キャンパス …1980年築（43年経過）
 - 仁戸名キャンパス…1990年築（33年経過）
- ・ 県立大学としての役割発揮、あるべき人材育成
 - 学部・学科の構成、大学院の設置 など
- ・ 将来的な法人化の検討
 - R6.4時点…91/101公立大学が法人化
- ・ 2キャンパス体制の検証
 - 2キャンパスを維持するのか、1キャンパス統合か
- ・ その他必要な機能強化の検討
 - シンクタンク機能、地域貢献機能 など

5

(1)③委託業務の概要

○目的

今後も保医大が本県の保健医療の向上に貢献し続けるために、将来を見据えた機能強化に向けた調査検討を行い、もって今後のあり方検討の基礎資料を得ることを目的とする。

○委託期間

契約の日から令和7年3月21日（金）まで

（契約が7月下旬想定のため、8～翌3月の概ね8か月間が実施期間見込み）

○委託金額の上限

19,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）

○実施方法

本事業に対する企画提案を募り、審査により最も優れた企画提案を行った者を最優秀提案者として決定し、契約の相手方として委託事業を実施する。

6

(1)③委託業務の概要

○本事業の進め方

「調査検討の実施」と「調査検討会議の運営」の両輪で実施

【調査検討の実施】

以下の4つの大項目について、アンケート調査やヒアリング調査、事例調査等を実施しながら検討を進める。

- ①保医大が養成すべき人材像
- ②教育内容と必要な組織等
- ③立地及び施設・設備、運営主体
- ④機能強化の進め方

【調査検討会議の運営】

外部有識者を含む会議体を県が設置し、会議を共同で運営。4回程度の会議を開催予定

7

(1)④企画提案・審査の流れ

○全体スケジュール

内容	期間
公募期間	6月4日(火)～7月1日(月)
業務説明会	6月11日(火)
質問受付期間	6月4日(火)～6月17日(月) 13時
質問への回答	6月24日(月) (予定)
企画提案書等提出期限	<u>7月1日(月) 午後5時(必着)</u>
第1次審査(書面審査)	令和6年7月上旬
第1次審査結果通知	令和6年7月8日(月) (予定)
第2次審査(プレゼン審査)	令和6年7月中旬
審査結果通知	令和6年7月中・下旬 (予定)

(1)④企画提案・審査の流れ

○第2次審査について

日時：7月中旬（調整中）

場所：別途通知（ZOOMと併用）

出席者：1提案者あたり2名以内

審査：

- ・プレゼンテーションは、提案者が提出した企画提案書等の資料を用いて行い、説明は20分まで。
- ・資料の提示はZOOMの画面共有機能で行うこととし、通信設備、パソコンその他必要な物品は提案者が用意する。
- ・プレゼンテーション実施後、その内容について質疑応答を行う。
- ・プレゼンテーションに参加しない場合は、審査の対象から除外する。

9

(1)④企画提案・審査の流れ

○第2次審査について（評価項目）

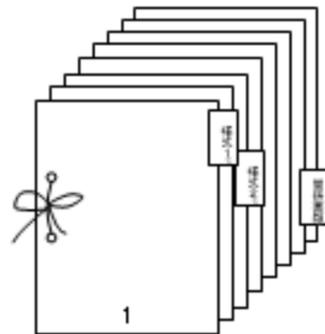
評価項目	評価基準
事業の的確さ、有効性	1 事業の目的や仕様書の内容を理解した提案内容となっているか
	2 本県の保健医療における現状や課題を理解しているか
	3 公立大学運営における現状や課題を理解しているか
事業の実現性	4 業務を担う専門的知識や技術を有しているか
	5 提案内容が優れており、実現性が高いか
	6 目的を達成できるスケジュールとなっているか
	7 経費の積算根拠は適当か、算定金額は妥当か
実績	8 同種又は類似業務の実績等を豊富に有しているか
組織の安定性	9 業務を執行するための組織体制や財務基盤があるか
取組意欲	10 業務を受託する意欲や熱意があるか

10

(1)④企画提案・審査の流れ

○提出書類について

- ① (様式1) 企画提案書表紙
- ② (様式2) 提案事業者に関する調書
- ③ (様式3) 業務処理体制に関する調書
- ④ (任意様式) 所要経費の見積書
- ⑤ (任意様式) 業務実施スケジュール
- ⑥ (任意様式) 企画提案書 ※枚数に制限なし
- ⑦ 関係書類 (定款、前事業年度の収支決算書など)



⇒正本1部、副本8部及びPDFデータを提出

(1)⑤仕様書の概要 → 「ア 調査検討の実施」

○仕様書「業務の概要」の構成 青地: 大項目 緑地: 中項目 白地: 小項目

①保医大が養成すべき人材像に関する調査検討
(ア) 我が国及び本県の保健医療を取り巻く環境分析等
(イ) 大学及び大学院を取り巻く環境分析等
(ウ) 公立大学を取り巻く環境分析等
(エ) 保医大の現状整理 (定員充足状況、国試合格状況、卒業後進路等)
(オ) 保医大の学部・学科及び大学院で養成すべき人材像の検討
②教育内容と必要な組織等に関する調査検討
②-1 学部・学科の構成や教育内容に関する調査検討
(ア) 既存学部・学科の定員、教育内容等の検討
(イ) 新たな保健医療領域に関する学部・学科の必要性の検討
(ウ) 今後の学生・教員の確保見通し、確保施策の検討
(エ) 卒業後の進路の見通し、事業者の採用ニーズ等の検討
(オ) 上記に関する他大学の取組の好事例の紹介
(カ) 上記を踏まえた学部・学科の構成や教育内容の提案 (複数案)
②-2 大学院の設置可能性に関する調査検討
(ア) 大学院の必要性の検討
(イ) 大学院に必要な課程や機能等の検討
(ウ) 大学院の設置ニーズ調査 (進学ニーズ・採用ニーズ等)
(エ) 大学院の特色の検討
(オ) 大学院修了後の進路に関する調査検討
(カ) 今後の院生・教員の確保見通し、確保施策の検討
(キ) 上記に関する他大学の取組の好事例の紹介
(ク) 上記を踏まえた大学院の設置に関する提案 (複数案) 等
②-3 その他必要な機能強化に関する調査検討
(ア) 機能強化に必要な付随的機能の検討 (例: メディアセンター等)
(イ) その他必要な機能強化施策の検討 (例: シンクタンク機能、地域貢献機能等)
(ウ) 事務局の最適な運営手法 (外部委託を含む) の検討
(エ) 学内ネットワーク・システムの最適な管理手法の検討
(オ) 上記に関する他大学の取組の好事例の紹介
(カ) 上記を踏まえた方向性の提案等

③立地及び施設・設備、運営主体に関する調査検討
③-1 キャンパス立地の検討
(ア) 2キャンパス維持、1キャンパス統合等の比較検証
(イ) キャンパス立地に伴う他機関との連携の検討
(ウ) 地域振興の観点からの分析
(エ) 他大学の同種事案の調査検討
③-2 施設・設備の整備に関する調査検討
(ア) 機能強化に必要な施設・設備の検討 (立地案ごと、複数案)
(イ) 施設整備の概略図面 (施設配置図) の作成 (各案につき)
(ウ) 施設・設備の整備費用の概算 (各案につき)
(エ) 施設・設備の整備に活用可能な交付金・補助制度等の調査
(オ) 他大学の同種事案の調査検討
③-3 公立大学法人化に関する調査検討
(ア) 法人化した場合の人員や組織、財務等の運営体制の検討
(イ) 法人運営に必要な設備・システム等の検討
(ウ) 公立大学法人化後10年間の経営分析
(エ) 上記に関する他大学の取組の好事例の紹介
(オ) 上記を踏まえた方向性の提案
④機能強化の進め方に関する調査検討
(ア) 機能強化実施モデルスケジュールの検討
(イ) 機能強化推進体制、費用等の検討
(ウ) 他大学の同種事案の調査検討

○県と共に会議を運営（4回程度を想定…2か月に1回頻度）

- ・ 会議資料の作成、会議での説明、議事概要・議事録の作成
- ・ 適宜、検討会議構成員との協議・打合せの実施 など

○調査検討会議の構成員

検討中（保健医療関係職能団体等の外部有識者を含む10名程度の想定）

○会場使用料、構成員謝金・旅費・食糧費などは県が負担

受託した調査検討に係る会議資料の印刷費は受託者負担